



SANJO ROTARY CLUB

三條ロータリークラブ

週報 No. 35

2024.3.27(No.3195)

ロータリーの心で  
友情を深めよう

第2560地区ガバナー／米山 忠 俊  
会 長／吉井 直 樹  
会長エレクト／渡 辺 良 一 (クラブ奉仕A)  
副 会 長／歸 山 肇  
幹 事／小 林 吾 郎  
S A A／野 水 靖 之  
会 計／梨 本 次 郎  
直 前 会 長／西 山 徳 芳  
会長ノミニ／柳 取 崇 之 (クラブ奉仕B)

例会日／毎週水曜日 12:30～  
例会場及び事務局／  
三條市旭町2-5-10 三條信用金庫本店内  
例会場／TEL 34-3311  
事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095  
E-mail : sanjo-rc@cpost.plala.or.jp  
https://www.sanjorotary.site

■本日の出席会員数:55名中38名  
■先々週出席率:79.63%

#### 【ゲスト】

・三條市教育長 高橋誠一郎 様

#### 【先週のメイクアップ】

[3.18] 三條南RCへ

・松永隆夫さん、斎藤弘文さん、  
・中村和彦さん、高橋俊樹さん

[3.21] 加茂RCへ

・成田秀雄さん

[3.21] 三條RACへ

・松永隆夫さん、高橋俊樹さん

[3.23] ロータリー防減災セミナー  
(長岡)へ

・杉山幸英さん、松永隆夫さん

[3.25] 三條南RCへ

・成田秀雄さん



「フリージア」

## 会長挨拶

吉井直樹 会長



会長挨拶を申し上げます。

先日の千秋楽で尊富士が110年ぶりに新入幕で優勝という快挙をなされました。今、若い人の中で、大谷選手や藤井八冠など、歴史的な記録が続出していて、時代の転換期を迎えているように感じます。

さて、少し前のことですが、3月11日は皆様ご存じの通り東日本大震災があった日です。実は私にとって別の意味で、忘れられない日なのです。それは、父の祥月命日にあたる日で、いつも重ねて想いを馳せる日となっています。実家の近所にある消防署には半旗が掲げられ、それを見るとやはり背筋が伸びる思いと哀悼の気持ちがわいてきます。

私は東日本大震災の日は東京にいました。恥ずかしい話ですが、お客に夜逃げをされ、たまたま居場所が分かったので、会いに行った時のことです。残念ながら会えずに帰る途中、渋滞にはまり帰宅難民の行列の脇を遅々として進まない車の中で過ごしていました。東京の地理に詳しい方はわかと思いますが、品川から銀座の先の勝どきまで、9時間かかりました。路上に車を止めてコンビニでトイレを借りて、



2023～2024 年度国際ロータリーのテーマ

戻ってきても車間はそのまま止まったままで、全く動かない状態でした。どうせホテルに戻ってもテレビをベッドで見ているだけなので車内でTVを見ていても同じだとあきらめて、ひたすら動くのを待っていたものです。

先に話した夜逃げをした輩ですが、そういった人たちが集められ、アパートの一室で共同生活をしているようでした。震災もあり、その後その人に会うことなく帰宅したのですが、数年たって、突然、お金を返金してきました。あとで詫言状をいただき、実情が少しわかったのですが、電気関係の職人でしたので、福島第一原発の復旧に駆り出され、少しのたくわえが出来たという事でした。

震災は多くの人の人生を左右したものでしたが、一つのエピソードとして、色々考えさせられる事象でした。少し前の思い出です。

## 幹事報告

### 小林吾郎 幹事



◎三条ローターアクトクラブより

「4月第一例会のご案内」

日時 4月4日(木) 19:30~

会場 リサーチコア 4階・異業種交流室

卓話 三条北RC会長 森 宏様

## ニコニコBOX

### 吉井直樹会長

春の歓送迎会の時期になりました。別れと出会いがありますが、新たな出会いを大切にしたいです。

### 斎藤弘文さん

孫が希望する大学に合格しました。

### 松永一義さん

3月20日、三条市二十歳を祝う会が無事終わりました。皆様の御支援、大変有難うございました。

### 小林吾郎さん

梅がきれいな季節になりました。

高橋教育長、卓話よろしくお祈いします。

### 船越良則さん

うちの息子が、三条東高校に合格しました。

皆さんにもご心配頂き本当に感謝いたします。

ありがとうございました。

### 中村友昭さん

日曜日に体文で行われた美幸流 鴻扇会の日本舞踊を観てきました。

子供のかわいらしい踊りに癒されました。

### 西山徳芳さん

散歩していたら電柱にカラスが巣作りしてました。

もう春ですね。

高橋誠一郎様、卓話ありがとうございます。

### 渡辺良一さん

早退致します。

本日、新理事役員会に出席の皆様よろしくお祈い致します。

高橋教育長、卓話よろしくお祈い致します。

船越さんおめでとう！

五十嵐晋三さん、松永隆夫さん、 渡部 宏さん、  
安達俊明さん、 長谷川正実さん、高橋俊樹さん、  
高橋 司さん、 野崎喜一郎さん、外山浩玲さん、  
落合孝夫さん、 山田富義さん、 嘉瀬一洋さん、  
杉山幸英さん、 関川 博さん、 渋谷政道さん、  
石橋育於さん、 石倉政雄さん、 石黒良行さん、  
金子俊郎さん、 小越憲泰さん、 早川滝徳さん、  
中林順一さん、 丸山鉄兵さん

三条市教育長 高橋様を心より歓迎いたします。

本日は卓話よろしくお祈いいたします。

3月27日分 ￥ 34,000

今年度累計 ￥1,147,000



渋谷政道会員へ米山カウンセラー委嘱状授与



三条市教育委員会  
教育長 高橋 誠一郎 様

# 子どもが健やかに育つ環境づくり (令和6年度三条市教育委員会重点施策の概要)

## 2 令和6年度 教育・子育て支援関連重点施策（三条市総合計画の施策体系）

### 【令和6年度の主な取組】

※ 網掛けは重点施策

### 子どもが健やかに育つ環境づくり

子どもと子育て家庭を取り巻く環境の「課題」に対し、5年後、10年後を見据え、より良い環境へ導くための「萌芽」の年

#### 1 教育環境の充実

##### ●三条市の教育システムの深化

- 三条市未来の学校検討委員会の立ち上げ ①
- 部活動の地域移行 ②
- コミュニティ・スクールの推進 …等

##### ●多様性への理解促進と個に応じた支援等の充実

- 不登校児童生徒への支援の充実 ③
- インクルーシブ教育システムの充実（通級指導教室・特別支援学級の設置、特別支援サポーターの配置）
- いじめの早期発見等のためのWebQ-Uの導入 …等

##### ●学校教育を支える基盤の維持、強化

- AIドリルの導入（学力向上の推進） ④
- 特別教室への無線LAN、空調設備の設置 ⑤
- タブレット端末の配備
- 学校施設・設備の計画的な改修・修繕 …等

#### 2 子育て環境の充実

##### ●保育環境の充実

- 保育士の確保 ⑥
- 多様な保育ニーズへの対応（未満児保育の充実、病児保育事業、医療的ケア児の預かり等）
- 保育所業務のICT化によるサービス向上と負担軽減
- 潜在保育士サークル（保育士人材バンク）の運営…等

##### ●安心して子育てに向き合える環境の充実

- 学校・保育所等の給食食料費高騰対策 ⑦
- ひとり親への支援の充実（高等職業訓練等への支援）⑧
- 各種給付による支援（児童手当（R6.10月から18歳まで）、児童扶養手当、副食費や未満児保育料の免除対象の拡充、就学援助費等）
- 子育て拠点施設「すまいるランド・あそぼって」、子育て支援センターの運営
- 子育て支援情報の発信（子育て支援サイト、LINEを活用した子育て相談） …等

#### 3 子どもの育ちへの支援

##### ●母子保健の推進

- 妊産婦・乳幼児への支援（周産期伴走型相談支援、産後ケア事業、乳幼児健診、子ども医療費助成、任意予防接種費用助成等） …等

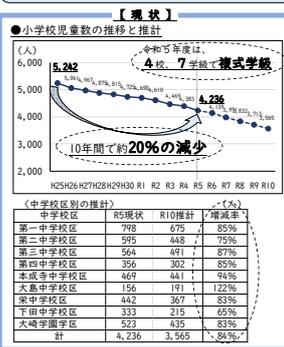
##### ●個に応じた切れ目のない一貫した支援

- こども家庭センター制度の法制化（こども家庭サポートセンター） ⑨
- 子ども・若者総合サポートシステムのアップデート …等

## 1 教育環境の充実

### 3 重点施策事業 1 教育環境の充実 ① 「三条市未来の学校検討委員会」の立ち上げ

学校は児童・生徒が集団の中で多様な考えに触れ、切磋琢磨することを通じて個々の資質や能力を伸ばすことができる場所として、一定の集団規模が確保されていることが理想  
少子化が更に進行する将来においても、活力ある学校教育を継続できるよう、小学校及び義務教育学校前期課程の在り方について総合的に検討



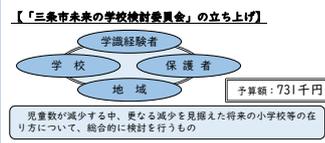
【三条市立小・中学校の適正規模・適正配置に関する基本指針(H27.7 三条市教育委員会)】

○小学校の適正規模

全学年でクラス替えが可能で、かつ、多様な学習方法や活動を行うためには全校12学級（各学年2学級）以上が望ましい。

○適正規模へ向けに検討を開始する基準

① 校舎の安全性が確保できない場合  
② 著しく小規模な状況（複式学級が2学級編成）が継続する場合  
③ 保護者、地域から要望を受けた場合  
※ 留意点：具体的な統廃合については、保護者や地域住民の理解を醸成しながら進めていく。



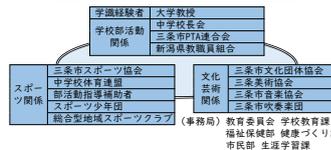
3 重点施策事業 1 教育環境の充実 **② 部活動の地域移行**

- 少子化の中にあっても、将来にわたり生徒がスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会を確保する。
- 生徒の望ましい成長を保障できるように、持続可能な運営体制の構築と、その活動場所と指導者を確保する。
- 専門的で質の高い指導を提供するとともに、生徒が自由に活動を選択できる環境を形成する。

**【三桑市中学校の部活動の地域クラブ活動への移行に関する基本方針（第3 三桑市教育委員会）】**

- 持続可能な運営体制を構築するとともに、その活動場所と指導者を確保すること。
- 専門的で質の高い指導を提供するとともに、**主体的に活動を選択できる環境を確保すること。**
- スポーツ・文化芸術の多様な活動から**生徒が自由に選択できる環境を確保すること。**
- 現在の学校部活動をそのまま地域で実施するのではなく、**地域で新たな活動環境を確保すること。**

**【三桑市中学生の地域クラブ活動推進委員会】**



予算額：26,321千円（コーディネーター業務委託含む。）

**【これまでの経過と今後の移行イメージ】**



3 重点施策事業 1 教育環境の充実 **④ AIドリルの導入（児童生徒の学力向上の推進）**

- GIGAスクール構想により整備した「1人1台端末」をより効果的に活用し、児童生徒の学力向上を図る。
- 「AIドリルアプリ」を含む多機能ソフトを導入することで、学校授業と家庭学習の充実を図り、児童生徒の学力向上につなげる。

**【あらゆるICT活用場面を支援するオールインワンソフトの導入】**



**【現状と課題】**

	（現状）	（課題）
個別最適な学び	宿題の内容や授業での練習問題は一斉に提示	個々の学習ペースや理解度に応じた課題を提示するには、教員に多大な労力が必要
協働的な学び	無償のアプリケーション等を活用して実践	教職員間で活用頻度に大きな差が生じているため、容易に活用できるアプリケーションが必要
進捗の遅れ	持ち帰る必然性を喚起するアプリケーションやソフトがない	家庭学習でのタブレット端末の利用が進んでいない。タブレット端末の活用は限定的

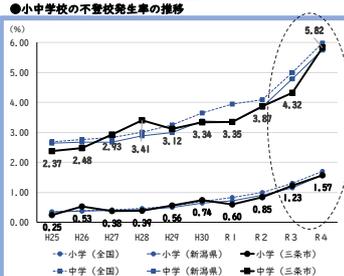
- ICT教育推進講師（1人）
- 教育用ICT機材対応員（1人）
- ICT支援員（各校月2回※委託）による活用サポート

予算額：125,618千円（ただし、これを含み学力向上推進事業予算）

3 重点施策事業 1 教育環境の充実 **③ 不登校児童生徒への支援の充実**

- 教室に入れない児童生徒の心の充てや、学びの保障を支援する。
- 教室に登校できずに不登校になっている児童生徒の別室教室を支援することで、校内に児童生徒の「居場所」ができ、欠席日数の減少や引きこもりの防止が期待されるとともに、学びたいと想った時に学ぶ環境を確保する。
- 「不登校児童生徒支援員」を大幅に増員（3人→9人）、複数中学校区の兼務体制から、すべての中学校区に配置

**【現状】**



不登校児童生徒数：R2 129人→R3 155人→R4 200人

**【不登校児童生徒支援員の増員】**

支援員の種類

【役割】  
様々な不安などから教室や集団に入ることが難しい児童生徒に、教室以外の居場所（校内通教室、校内教育支援センター）をつくり、そこで学習指導や教育相談を行うことで登校を支援する。

【業務要件】  
小学校教員免許又は中学校教員免許

3人体制から9人体制に大幅増員

中学校区	R5現状	R6の対処
第一中学校区	1人	1人
第二中学校区	1人	1人
第三中学校区	1人	1人
大桑中学校区	1人	1人
中桑中学校区	1人	1人
本郷中学校区	1人	1人
大崎中学校区	1人	1人
下田中学校区	1人	1人

※ 対象児童生徒の多寡により、相互に連携・協力  
予算額：39,867千円（NEBQI検査経費等含む。）

3 重点施策事業 1 教育環境の充実 **⑤ 特別教室への無線LAN、空調設備の整備**

- 全小中学校の無線LAN環境については、普通教室は令和2年に、特別教室で理科室は令和5年に、それぞれ整備済みであるが、残る特別教室（音楽室、技術室、美術室等の特別教室）及び体育館等に整備するもの
- あわせて、熱中症予防対策のため、特別教室に空調設備を設置するもの

**【新潟県内の小中学校における特別教室及び体育館の「無線LAN」整備状況（R5.10現在）】**

区分	小学校				中学校			
	特別教室	体育館	特別教室	体育館	特別教室	体育館	特別教室	体育館
実施率	100%	50%以上	50%未満	0%	100%	50%以上	50%未満	0%
三桑市	7	13	20	4	5	5	5	5
県全体	78	160	181	14	286	147	41	107

**【令和6年度】特別教室への無線LAN環境整備に向けた始末帳を策定**

（検証モデル校）  
○ 一ノ木小学校・第二中学校（一ノ木ホプラ学園）  
○ 西郷田小学校・月岡小学校・本成寺中学校（瑞穂学園）

活用場所	Wi-Fi環境の具体的な活用	成果・効果
音楽室	道具の使い方をその本動画視聴	○制作方針の明確化・効率的なイメージ共有
技術室	アプリを活用した共同制作	○見本動画による練習で技術が向上
家庭科室	グループでの実習動画作成	○道具の正しい使い方を確実に共有し安全面が充実
図工室	デジタル教材による作品制作	○習得の遅い児童生徒にも合わせた指導が可能に
体育館	自分の動きを撮影し振り返り・共有	○正しい知識・技能を習得しつづける意欲が向上
	器械体操等の本動画を視聴しての練習	○運動の基礎知識の定着により、技術が向上
	講話等を学校や保護者等に配信	○教室移動の必要な情報共有が可能に。

予算額：722,186千円

2 子育て環境の充実 **2 子育て環境の充実 ⑥ 保育士の確保**

- 慢性的に保育士確保が困難な状況が続く中、私立保育園においては、人材派遣会社や人材紹介会社に頼らざるを得ない状況にあり、紹介料などの費用負担が課題となっている。
- 信頼できる紹介・推薦を基本に採用活動につなげる「**リファラル採用**」の導入を模索している。
- 私立保育園等の保育士採用に係る費用負担を軽減しつつ、意欲と能力に優れた適切な人材を確保することにより、保育環境の充実を図る。

**【リファラル採用】とは**

- 自園内の保育士職員など、信頼できる者が、**自園に属する人材を紹介してもらう**採用方法
- そもそもリファラル（referral）とは「紹介・推薦」という意味を持つが、自園のことを最も知っている者が、適切な人材を紹介することにより、**適切な人材を獲得できる**ことに加え、**マッチング率や定着率が高い**
- 採用には、紹介してくれた職員に対しては**報酬を支給**することで、**より採用意欲が高まる**
- リファラル採用は求人サイトへの掲載や採用イベントへの参加などが必要なく、**費用コストを抑えて効率的に採用活動を進められることから、費用対効果が高い**

**【三桑版リファラル採用制度の創設】**

私立保育園等の運営法人で、保育士紹介（リファラル採用）制度を創設して保育士の採用活動を進める法人の紹介報酬（手当）支給に対し、市において補助するもの

（制度スキーム）

（制度運用の例）

採用経過と報酬支給時期	法人が支払う報酬	市の補助金（上限額）
採用時	紹介されて採用した人に対し 5万円	紹介者に対し 5万円
1年を経過した時	5万円	10万円

紹介者（保育士等の法人職員）の個人的ネットワークを活用することで、各園に合った適切な人材の確保が期待される。

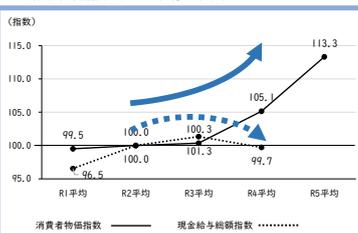
予算額：1,000千円

3 重点施策事業 2 子育て環境の充実 **⑦ 学校・保育所等の給食食費負担軽減対策**

- 令和4年度から実施している「学校給食の食材価格上昇分の公費負担」について、令和6年度も引き続き実施することで保護者負担の軽減を図るもの。

**【消費者物価指数（食料）及び現金給与総額指数の推移（新潟県）】**

- ※ 指数は、R2を「100」として算出される。
- ※ 現金給与総額指数に係る「R5平均」は未集計



**【現状の給食費】**

区分	1食当たり保護者負担額
小学校	284.00円
中学校	329.00円
保育所等	未滿児 287.00円 以上児 214.00円

現時点で、1食当たり小学校約38円、中学校約42円、保育所約15円の上昇

令和6年度も、引き続き、給食の食費負担軽減を保護者負担に転嫁させず、上昇分を公費負担していく。

予算額：【学校 分】86,149千円  
【保育所 分】52,990千円  
計 139,139千円

- 食料費は、依然として上昇傾向。
- 物価上昇に対して、地域の資金ベースの上昇が追いついていない。

3 重点施策事業 2 子育て環境の充実 **⑧ ひとり親への支援の充実（高等職業訓練等への支援）**

- ひとり親家庭の経済的な自立を高めるため国制度により実施している、職能開発（研修、通信講座等）を支援する「自立支援教育訓練給付金事業」及び看護師や介護福祉士等の一定の資格取得時の生活支援を行う「高等職業訓練促進給付金等事業」について、支援の充実を図るもの

**【自立支援教育訓練給付金事業】**

制度内容：ひとり親家庭を対象に、**職業に有利な教育訓練を支援する場合、受講料の一部を給付するもの**

対象者：20歳未満の児童を養育しているひとり親等

対象事業：雇用保険法による指定教育訓練（看護師、介護福祉士、保育士、作業療法士等）

給付額：訓練費用の**6割給付**（上限額：一般職訓練200千円、専門職訓練100千円）

**【高等職業訓練促進給付金等事業】**

制度内容：ひとり親家庭を対象に、**看護師や介護福祉士等の資格を取得するための受講料を、事業期間中の生活費を支援するためのため、支給し給付するもの**

対象者：20歳未満の児童を養育しているひとり親等

対象資格：看護師、介護福祉士、保育士、理学療法士、作業療法士、歯科衛生士、美容師、社会福祉士等

給付額：訓練給付金+70,500円/月（社会福祉士等100,000円）  
認定支給給付金+25,000円/月（社会福祉士等100,000円）

※ 制度を利用したいと思うが、利用したいができない：6% / 利用したいができない：19% / 利用したくない：21%  
※ 「利用したいができない」の主な理由「費用が高額である」「経済的に厳しい」「就業先や教育費等の費用が高額で受講しきれない」「仕事や子育てが忙しくて受講しきれない」「給付が滞って行くのが怖い」「成功する保証がない中でチャレンジする勇気がない」など

ひとり親の職業訓練を支援し、収入を増やすことにより、ひとり親の自立を支援する「**進路支援給付金**」を創設

訓練促進給付金を増額。教材費などの一時的な費用がござる訓練を支援する「**進路支援給付金**」を創設

訓練促進給付金に併せて、**4万円上限**で、**進路支援給付金**（上限10,500円/月）**進路支援給付金**（上限200,000円）

※ 訓練を受けた意思を貫いてもらうため、一部本人負担（1割）を減す

※ 定年引上げ制度にあっても多くの例が現状の上限額に十分収まっていることから、上限引き上げは行わない

予算額：8,978千円

### 3 子どもの育ちへの支援

### 3 重点施策事業 3 子どもの育ちへの支援 《④ こども家庭センター制度法制化への対応》

令和6年4月施行の改正児童福祉法により、すべての妊産婦、子育て世帯、子どもへ「一体的に相談支援を行う機能を有する機関」として「こども家庭センター」の設置が求められることとされた。

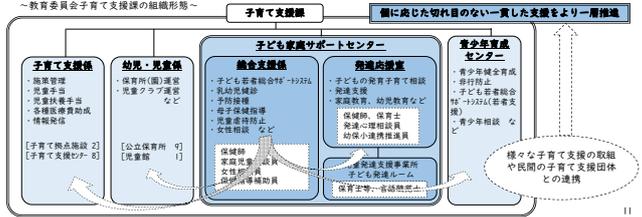
※ 「こども家庭センター制度」→「母子保健」と「児童福祉」の両部門の連携・協働を求め、産後への予防的な対応から個々のニーズに応じた支援の切れ目のない対応など、空前対としての相談支援体制の強化を推進するために行われるもの

#### 〈三条市の対応〉

- 全国に先んじて、平成21年から「子どもの育ちサポートセンター」が一体的な支援の拠点を果たしている。
- 子どもの育ちサポートセンターを「こども家庭センター」に（「子ども家庭サポートセンター」に名称変更）

三条市子ども・若者総合サポートシステム  
乳幼児から就労・自立に至るまで切れ目なく一貫して個に応じた必要な支援を総合的に実施

#### 〈三条市子ども家庭サポートセンターの組織〉



## 4月のお祝い

### ◎会員誕生日祝

- 3日 高橋 司さん
- 7日 重山直明さん
- 8日 安達俊明さん
- 16日 関川 博さん
- 17日 小林仁志さん
- 22日 歸山 肇さん
- 24日 船越良則さん
- 25日 中村和彦さん
- 26日 高橋俊樹さん
- 29日 飯塚一樹さん



### ◎夫人誕生日祝

- 1日 中林真紀子さん (順一さん)
- 8日 吉井道代さん (直樹さん)
- 11日 小越百合子さん (憲泰さん)
- 13日 梨本百合子さん (次郎さん)
- 17日 丸山静江さん (行彦さん)

### ◎結婚記念祝

- 4日 丸山行彦さん (静江さん)
- 10日 中村友昭さん (文子さん)
- 11日 中村和彦さん (範子さん)
- 16日 中林順一さん (真紀子さん)
- 18日 嘉瀬一洋さん (佐知子さん)
- 20日 小林卓哉さん (仁美さん)
- 29日 山田富義さん (幸恵さん)

### ◎100%出席賞

- 4年 船越良則さん

## 例会の様子



次週例会 4月10日 「職場例会」  
於 KYOWAクラシックカー&  
ライフステーション

次々週例会 4月17日 「外部卓話」  
三条市建設課長 笹倉健児 様

